



第 65 回山口大学常盤台コロキアム

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

山口大学大学院化学系では、大学院学生が化学とその関連分野の幅広い知識を身につけ、教職員の研究活動の幅を広げることを目的として、常盤台コロキアムを開いています。化学研究の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。化学系をはじめとした山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員のご参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

2018年2月2日（金）午後4時10分より
D-22 講義室

固相でも動く分子スイッチと触媒不要のクリック反応剤

東京工業大学 物質理工学院 応用化学系 教授
高田十志和 先生

最近得られた成果から二つの話題について紹介します。固相でも動くロタキサン分子スイッチの設計・合成、並びにそれを用いたらせん構造制御や高分子トポロジー変換について述べます。また、ロタキサンの構造特性を活かした不斉触媒としての可能性についても言及します。さらに、アジドに代わる、触媒を必要としないクリック反応剤であるニトリルオキシド反応剤とそれを用いた表面修飾について述べます。

なお、この講義は創成科学研究科化学系専攻の「最先端生命化学特別演習」認定の講演会です。

問い合わせ先：化学系専攻 上村 明男（0836-85-9231）